

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2016年8月8日から2026年8月7日まで	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主運用対象	ベビーファンド	ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資します。
組入制限	ベビーファンド	①株式(偶発転換社債等の転換により取得するものを除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式(偶発転換社債等の転換により取得するものを除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時(原則として毎年2月、5月、8月、11月の各7日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型)

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

愛称: 金のがちょう

運用報告書(全体版)

第23期(決算日: 2022年5月9日)

第24期(決算日: 2022年8月8日)

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型) Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)(愛称: 金のがちょう)」は、2022年8月8日に第24期の決算を行いました。ここに第23期から第24期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号: 03-5156-5108

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【Aコース（為替ヘッジあり）】

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	準 価 額			債 券 純 資 産 組 入 比 率 総 額
		税 込 分	込 配 金	騰 落 率	
15期(2020年5月7日)	円 9,948		円 60	% △7.9	% 90.9
16期(2020年8月7日)	10,454		60	5.7	100.9
17期(2020年11月9日)	10,570		60	1.7	98.6
18期(2021年2月8日)	10,828		60	3.0	98.1
19期(2021年5月7日)	10,802		60	0.3	99.0
20期(2021年8月10日)	10,949		60	1.9	96.8
21期(2021年11月8日)	10,751		60	△1.3	97.6
22期(2022年2月7日)	10,249		60	△4.1	95.0
23期(2022年5月9日)	9,401		60	△7.7	101.2
24期(2022年8月8日)	8,886		60	△4.8	92.9

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	準 価 額		債 券 純 資 産 組 入 比 率 総 額
			騰 落	率	
第23期	(期 首) 2022年2月7日	円 10,249		% -	% 95.0
	2月末	9,969	△ 2.7	95.0	
	3月末	9,936	△ 3.1	99.5	
	4月末	9,600	△ 6.3	99.4	
	(期 末) 2022年5月9日	9,461	△ 7.7	101.2	
第24期	(期 首) 2022年5月9日	9,401		-	101.2
	5月末	9,345	△ 0.6	97.3	
	6月末	8,413	△10.5	100.8	
	7月末	8,855	△ 5.8	94.4	
	(期 末) 2022年8月8日	8,946	△ 4.8	92.9	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率		
15期(2020年5月7日)	円 9,949		円 70	% △12.8	% 92.7	百万円 215
16期(2020年8月7日)	11,337		70	14.7	99.0	235
17期(2020年11月9日)	11,221		70	△0.4	100.6	213
18期(2021年2月8日)	11,888		70	6.6	98.1	198
19期(2021年5月7日)	12,291		70	4.0	97.6	173
20期(2021年8月10日)	12,302		70	0.7	97.0	170
21期(2021年11月8日)	12,240		70	0.1	95.6	141
22期(2022年2月7日)	11,749		70	△3.4	93.2	118
23期(2022年5月9日)	11,307		70	△3.2	97.5	113
24期(2022年8月8日)	10,755		70	△4.3	95.3	80

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

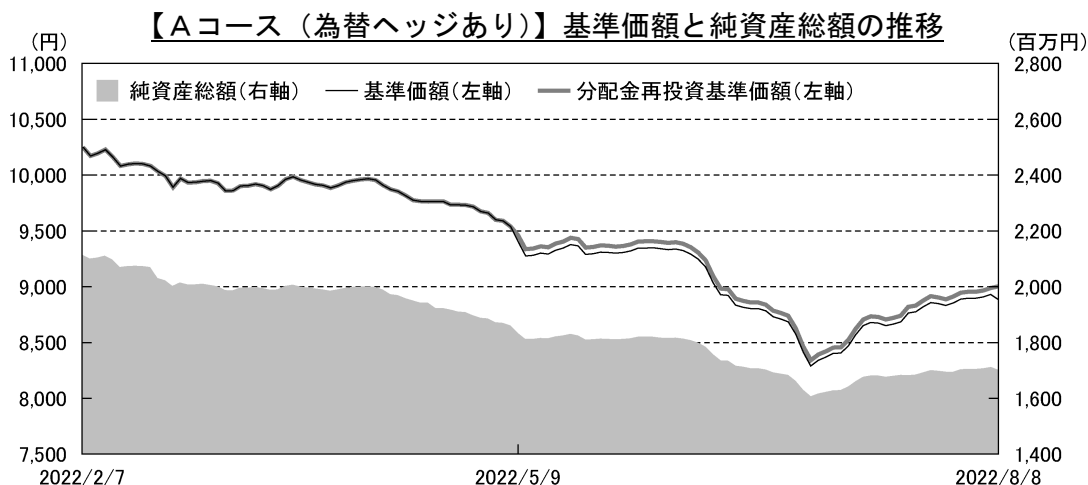
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	準 価 額		債 組 入 比 率	券 率
			騰 落	率		
第23期	(期 首) 2022年2月7日	円 11,749		% —	% 93.2	
	2月末	11,229	△4.4	94.7		
	3月末	11,814	0.6	97.2		
	4月末	11,405	△2.9	97.0		
	(期 末) 2022年5月9日	11,377	△3.2	97.5		
第24期	(期 首) 2022年5月9日	11,307		% —	% 97.5	
	5月末	11,246	△0.5	96.3		
	6月末	10,529	△6.9	95.9		
	7月末	10,694	△5.4	96.9		
	(期 末) 2022年8月8日	10,825	△4.3	95.3		

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

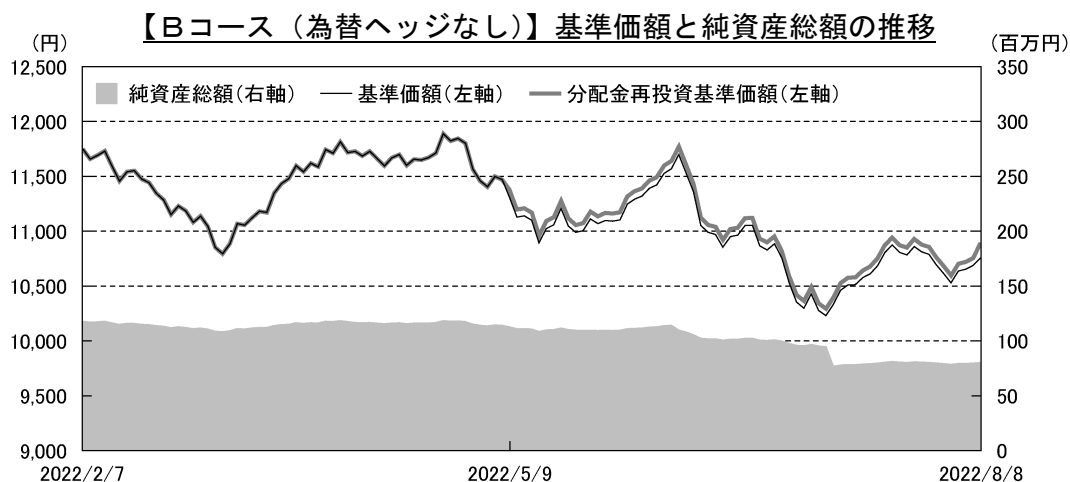
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○ 当作成期の運用概況と今後の運用方針

（2022年2月8日～2022年8月8日）



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
 (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
 (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

【Aコース（為替ヘッジあり）】

当ファンドの基準価額は作成期末において8,886円（分配落後）となり、分配金込みでは前作成期末比12.2%下落しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含まれます。））をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。高インフレへの対応として欧米が金融正常化を進めたことで、米国や欧州（ドイツ）の10年国債利回り（長期金利*）が上昇したことに加え、ロシアによるウクライナ侵攻や景気減速に対する警戒感を背景にリスク回避の流れが広がる中でコーポレート・ハイブリッド証券市場も軟調に推移し、基準価額は下落しました。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドの基準価額は作成期末において10,755円（分配落後）となり、分配金込みでは前作成期末比7.3%下落しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含まれます。））をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。高インフレへの対応として欧米が金融正常化を進めたことで、米国や欧州（ドイツ）の10年国債利回り（長期金利）が上昇したことに加え、ロシアによるウクライナ侵攻や景気減速に対する警戒感を背景にリスク回避の流れが広がる中でコーポレート・ハイブリッド証券市場も軟調に推移し、基準価額は下落しました。一方、ユーロが対円で上昇したことは、プラス要因となりました。

◆投資環境

【Aコース（為替ヘッジあり）】／【Bコース（為替ヘッジなし）】

当作成期では、主要な指標となる米国、ドイツの10年国債利回り（長期金利）は上昇しました（価格は下落）。米国では、米連邦準備制度理事会（F R B）が早いペースで利上げを進めたことから、長期金利は上昇しました。欧州では、欧州中央銀行（E C B）が量的金融緩和を終了し、利上げを開始したこと等を背景に、長期金利は上昇しました。コーポレート・ハイブリッド証券市場では、ロシア・ウクライナ情勢の不透明感や、欧米の利上げを受けた景気減速懸念を背景に、投資家はリスク回避姿勢を強め、軟調に推移しました。また、欧米金利の上昇も加わり、価格は下落しました。

為替市場では、欧米が利上げを進める一方で、日銀は金融緩和政策を維持したことを背景に、主要国通貨に対しての円売りが優勢となり、ユーロは対円で上昇しました。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

◆運用状況

【Aコース（為替ヘッジあり）】／【Bコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

(ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券を対象に投資を行いました。作成期末時点のポートフォリオについては、通貨別ではユーロの配分を多めとし、国別では、フランス、イギリス、オランダ等の主要国への配分を高めとしました。

◆収益分配金

【Aコース（為替ヘッジあり）】

基準価額水準等を勘案して、第23期、第24期とも60円(税引前)といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第23期	第24期
	2022年2月8日～ 2022年5月9日	2022年5月10日～ 2022年8月8日
当期分配金	60	60
(対基準価額比率)	0.634%	0.671%
当期の収益	54	58
当期の収益以外	5	1
翌期繰越分配対象額	1,187	1,187

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨で算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

基準価額水準等を勘案して、第23期、第24期とも70円（税引前）といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第23期	第24期
	2022年2月8日～ 2022年5月9日	2022年5月10日～ 2022年8月8日
当期分配金	70	70
（対基準価額比率）	0.615%	0.647%
当期の収益	63	66
当期の収益以外	6	3
翌期繰越分配対象額	2,871	2,877

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

【Aコース（為替ヘッジあり）】 / 【Bコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含まれます。）をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

（ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド）

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含まれます。）をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

国債市場については、欧米ともにインフレ対応で利上げを続けていることから、金利に上昇圧力が働くとみています。一方で、利上げを受けた景気減速懸念が高まっていることは金利の低下要因と見ています。

コーポレート・ハイブリッド証券市場については主要国の金融政策を巡る憶測や景気減速懸念、企業業績の不透明感が変動要因になると見られます。もっとも、状況が落ち着いていけば相対的な利回りの高さを背景に市場への資金流入も回復していくと考えられます。運用方針としましては、引き続き、世界各国の企業が発行するハイブリッド証券への投資を継続し、安定した収益の確保を目指す方針です。

【Aコース（為替ヘッジあり）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2022年2月8日～2022年8月8日）

項 目	第23期～第24期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 55	% 0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(28)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(26)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	7	0.073	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.015)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(6)	(0.058)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	62	0.665	
期中の平均基準価額は、9,353円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

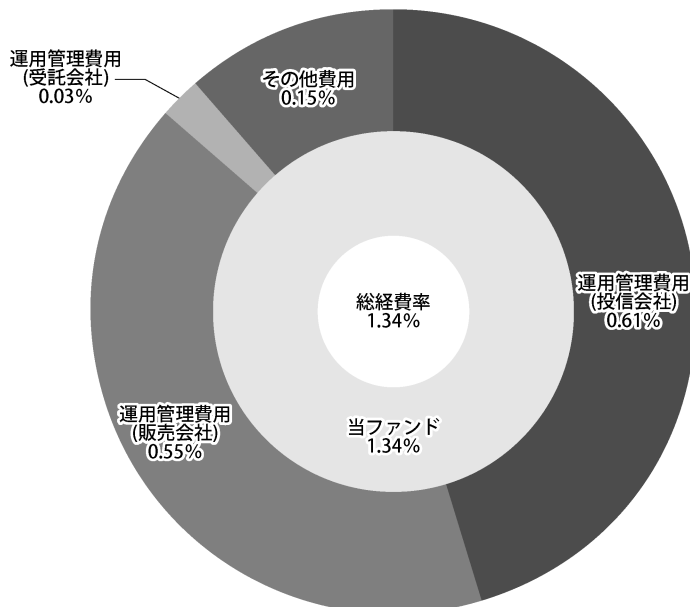
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.34%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年2月8日～2022年8月8日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第23期～第24期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千口 9,017	千円 12,661	千口 272,351	千円 377,855

(注)単位未満は切捨て。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄

（2022年2月8日～2022年8月8日）

●ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

公社債

第23期～第24期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
FERSM FRN PERPETUAL (ユーロ・オランダ)	50,796	BAYNGR FRN 07/01/74 (ユーロ・ドイツ)	47,014
BATSLN FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	35,115	FIRMEN FRN PERPETUAL (ユーロ・オランダ)	40,767
TOTAL FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	34,824	HEIBOS FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	40,708
SSELN FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	27,166	MRKGR FRN 06/25/79 (ユーロ・ドイツ)	39,290
SESGFP 3.5% 01/14/29 (ユーロ・ルクセンブルグ)	17,073	TOTAL FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	33,312
DBHNGR FRN PERPETUAL (ユーロ・ドイツ)	12,141	OMVAV FRN PERPETUAL (ユーロ・オーストリア)	28,868
		TALANX FRN 12/05/47 (ユーロ・ドイツ)	25,891
		DBHNGR FRN PERPETUAL (ユーロ・ドイツ)	23,475
		SBBBSS FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	22,756
		ABESM FRN PERPETUAL (ユーロ・オランダ)	22,460

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年2月8日～2022年8月8日)

利害関係人との取引状況

<ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型) Aコース（為替ヘッジあり）>
該当事項はございません。

<ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド>

区 分	第23期～第24期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 177	百万円 —	% —	百万円 455	百万円 47	% 10.3

平均保有割合 94.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年2月8日～2022年8月8日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年2月8日～2022年8月8日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年8月8日現在)

親投資信託残高

銘柄	第22期末		第24期末	
	口数	千口	口数	評価額
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド		1,510,295	1,246,960	1,675,790

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年8月8日現在)

項目	第24期末	
	評価額	比率
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	1,675,790	97.4%
コール・ローン等、その他	45,383	2.6%
投資信託財産総額	1,721,173	100.0%

(注1)評価額の単位未満は切捨て。

(注2)ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(1,745,182千円)の投資信託財産総額(1,757,441千円)に対する比率は99.3%です。

(注3)外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年8月8日における邦貨換算レートは、1米ドル=135.34円、1ユーロ=137.53円、1英ポンド=163.21円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第23期末	第24期末
	2022年5月9日現在	2022年8月8日現在
	円	円
(A) 資産	4,289,497,202	3,663,943,095
コール・ローン等	—	5,999
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド(評価額)	1,919,391,034	1,675,790,805
未収入金	2,370,106,168	1,988,146,291
(B) 負債	2,455,836,920	1,961,845,551
未払金	2,437,762,266	1,943,290,170
未払収益分配金	11,703,173	11,493,064
未払解約金	—	999,083
未払信託報酬	5,876,827	5,136,264
その他未払費用	494,654	926,970
(C) 純資産総額(A-B)	1,833,660,282	1,702,097,544
元本	1,950,528,933	1,915,510,778
次期繰越損益金	△ 116,868,651	△ 213,413,234
(D) 受益権総口数	1,950,528,933口	1,915,510,778口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,401円	8,886円

<注記事項>

第23期首元本額	2,062,290,696円
第23～24期中追加設定元本額	15,982,142円
第23～24期中一部解約元本額	162,762,060円

○損益の状況

項 目	第23期	第24期
	2022年2月8日～ 2022年5月9日	2022年5月10日～ 2022年8月8日
	円	円
(A) 配当等収益	—	△ 5
支払利息	—	△ 5
(B) 有価証券売買損益	△147,520,133	△ 81,400,298
売買益	47,511,163	120,438,527
売買損	△195,031,296	△201,838,825
(C) 信託報酬等	△ 6,371,481	△ 5,574,520
(D) 当期損益金(A+B+C)	△153,891,614	△ 86,974,823
(E) 前期繰越損益金	△ 43,629,841	△204,564,300
(F) 追加信託差損益金	92,355,977	89,618,953
(配当等相当額)	(143,588,357)	(141,366,734)
(売買損益相当額)	(△ 51,232,380)	(△ 51,747,781)
(G) 計(D+E+F)	△105,165,478	△201,920,170
(H) 収益分配金	△ 11,703,173	△ 11,493,064
次期繰越損益金(G+H)	△116,868,651	△213,413,234
追加信託差損益金	92,355,977	89,618,953
(配当等相当額)	(143,609,298)	(141,380,961)
(売買損益相当額)	(△ 51,253,321)	(△ 51,762,008)
分配準備積立金	88,078,781	86,040,146
繰越損益金	△297,303,409	△389,072,333

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

第23期(2022年2月8日～2022年5月9日)

第24期(2022年5月10日～2022年8月8日)

項 目	第23期	第24期
a. 配当等収益(費用控除後)	10,645,756円	11,263,828円
b. 有価証券売買等損益	0	0
(費用控除後、繰越欠損金補填後)		
c. 信託約款に定める収益調整金	143,609,298	141,380,961
d. 信託約款に定める分配準備積立金	89,136,198	86,269,382
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	243,391,252	238,914,171
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,247	1,247
g. 分配金	11,703,173	11,493,064
h. 分配金(1万口当たり)	60	60

○分配金のお知らせ

	第23期	第24期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円	60円

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

○1万口当たりの費用明細

(2022年2月8日～2022年8月8日)

項 目	第23期～第24期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 66	% 0.592	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(34)	(0.302)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(31)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.072	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.014)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(7)	(0.058)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	74	0.664	
期中の平均基準価額は、11,152円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

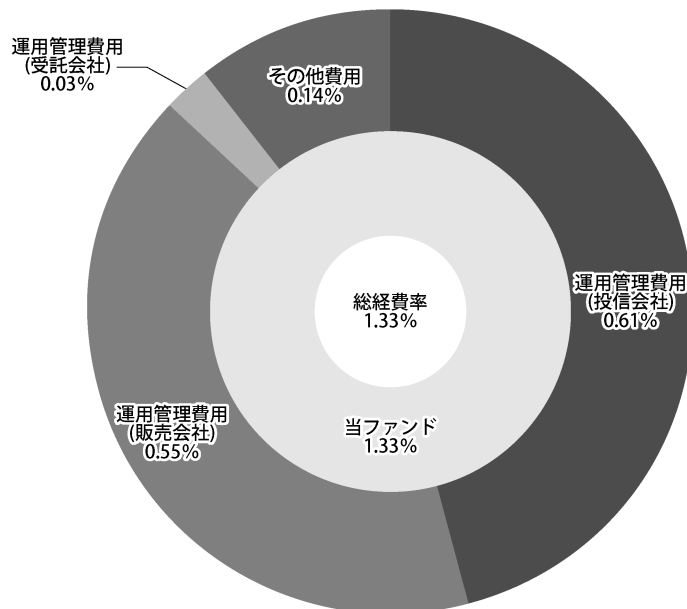
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.33%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年2月8日～2022年8月8日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第23期～第24期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千口 201	千円 280	千口 22,493	千円 29,642

(注)単位未満は切捨て。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄

（2022年2月8日～2022年8月8日）

●ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

公社債

第23期～第24期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
FERSM FRN PERPETUAL (ユーロ・オランダ)	50,796	BAYNGR FRN 07/01/74 (ユーロ・ドイツ)	47,014
BATSLN FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	35,115	FIRMEN FRN PERPETUAL (ユーロ・オランダ)	40,767
TOTAL FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	34,824	HEIBOS FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	40,708
SSELN FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	27,166	MRKGR FRN 06/25/79 (ユーロ・ドイツ)	39,290
SESGFP 3.5% 01/14/29 (ユーロ・ルクセンブルグ)	17,073	TOTAL FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	33,312
DBHNGR FRN PERPETUAL (ユーロ・ドイツ)	12,141	OMVAV FRN PERPETUAL (ユーロ・オーストリア)	28,868
		TALANX FRN 12/05/47 (ユーロ・ドイツ)	25,891
		DBHNGR FRN PERPETUAL (ユーロ・ドイツ)	23,475
		SBBBSS FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	22,756
		ABESM FRN PERPETUAL (ユーロ・オランダ)	22,460

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年2月8日～2022年8月8日)

利害関係人との取引状況

<ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型)Bコース（為替ヘッジなし）>
該当事項はございません。

<ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド>

区 分	第23期～第24期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 177	百万円 —	% —	百万円 455	百万円 47	% 10.3

平均保有割合 5.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年2月8日～2022年8月8日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年2月8日～2022年8月8日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年8月8日現在)

親投資信託残高

銘柄	第22期末		第24期末	
	口数	千円	口数	千円
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	82,940		60,649	81,506

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年8月8日現在)

項目	第24期末	
	評価額	比率
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	81,506千円	100.0%
投資信託財産総額	81,506	100.0

(注1)評価額の単位未満は切捨て。

(注2)ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(1,745,182千円)の投資信託財産総額(1,757,441千円)に対する比率は99.3%です。

(注3)外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年8月8日における邦貨換算レートは、1米ドル=135.34円、1ユーロ=137.53円、1英ポンド=163.21円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第23期末	第24期末
	2022年5月9日現在	2022年8月8日現在
(A) 資産	114,190,362円	81,506,481円
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド(評価額)	114,190,362	81,506,481
(B) 負債	1,070,631	866,120
未払収益分配金	700,279	524,859
未払解約金	27	6
未払信託報酬	341,601	288,296
その他未払費用	28,724	52,959
(C) 純資産総額(A-B)	113,119,731	80,640,361
元本	100,039,886	74,979,956
次期繰越損益金	13,079,845	5,660,405
(D) 受益権総口数	100,039,886口	74,979,956口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,307円	10,755円

〈注記事項〉

第23期首元本額	100,675,290円
第23～24期中追加設定元本額	257,855円
第23～24期中一部解約元本額	25,953,189円

○損益の状況

項 目	第23期	第24期
	2022年2月8日～ 2022年5月9日	2022年5月10日～ 2022年8月8日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 3,349,829	△ 3,373,881
売買益	3,298	2,015,958
売買損	△ 3,353,127	△ 5,389,839
(B) 信託報酬等	△ 370,325	△ 312,531
(C) 当期損益金(A+B)	△ 3,720,154	△ 3,686,412
(D) 前期繰越損益金	6,254,698	1,442,972
(E) 追加信託差損益金	11,245,580	8,428,704
(配当等相当額)	(17,178,266)	(12,887,519)
(売買損益相当額)	(△ 5,932,686)	(△ 4,458,815)
(F) 計(C+D+E)	13,780,124	6,185,264
(G) 収益分配金	△ 700,279	△ 524,859
次期繰越損益金(F+G)	13,079,845	5,660,405
追加信託差損益金	11,245,580	8,428,704
(配当等相当額)	(17,178,556)	(12,887,872)
(売買損益相当額)	(△ 5,932,976)	(△ 4,459,168)
分配準備積立金	11,547,237	8,684,148
繰越損益金	△ 9,712,972	△11,452,447

(注1) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

第23期(2022年2月8日～2022年5月9日)

第24期(2022年5月10日～2022年8月8日)

項 目	第23期	第24期
a. 配当等収益(費用控除後)	633,554円	496,591円
b. 有価証券売買等損益	0	0
(費用控除後、繰越欠損金補填後)		
c. 信託約款に定める収益調整金	17,178,556	12,887,872
d. 信託約款に定める分配準備積立金	11,613,962	8,712,416
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	29,426,072	22,096,879
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,941	2,947
g. 分配金	700,279	524,859
h. 分配金(1万口当たり)	70	70

○分配金のお知らせ

	第23期	第24期
1 万口当たり分配金（税込み）	70円	70円

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

ドイチェ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

運用報告書

《第6期》

決算日：2022年2月7日

(計算期間：2021年2月9日～2022年2月7日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資します。
組入制限	①株式(偶発転換社債等の転換により取得するものを除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
	円		%		%	百万円
2期(2018年2月7日)	13,146		22.2		88.8	2,217
3期(2019年2月7日)	12,134	△	7.7		91.6	4,484
4期(2020年2月7日)	13,087		7.9		96.9	4,586
5期(2021年2月8日)	14,064		7.5		96.3	3,595
6期(2022年2月7日)	14,400		2.4		92.3	2,294

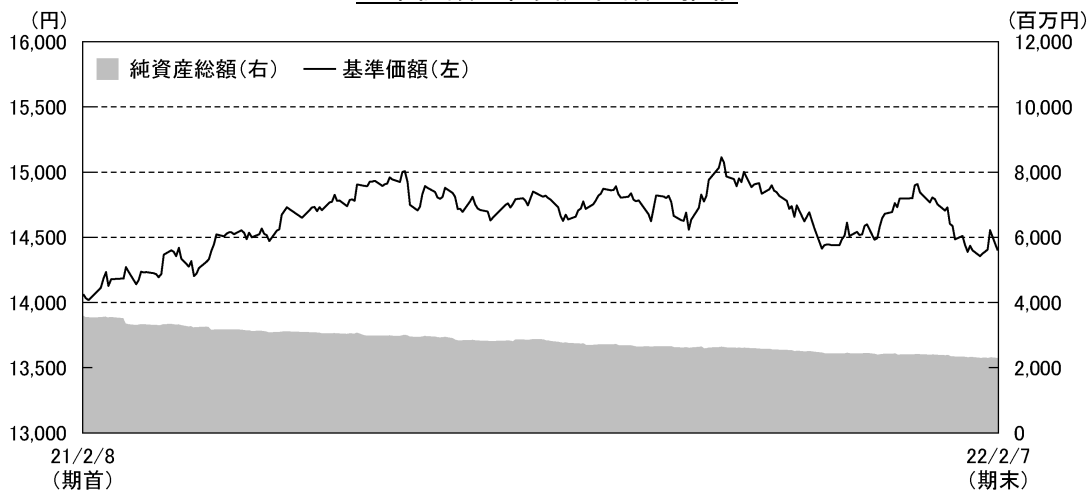
(注)当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2021年2月8日	円		%		%
	14,064		—		96.3
2月末	14,235		1.2		100.4
3月末	14,400		2.4		98.0
4月末	14,730		4.7		98.1
5月末	14,894		5.9		97.4
6月末	14,795		5.2		100.1
7月末	14,792		5.2		96.2
8月末	14,781		5.1		97.3
9月末	14,771		5.0		96.8
10月末	15,001		6.7		94.2
11月末	14,440		2.7		98.0
12月末	14,797		5.2		95.9
2022年1月末	14,355		2.1		97.2
(期 末) 2022年2月7日		14,400	2.4		92.3

(注)騰落率は期首比です。

基準価額と純資産総額の推移



◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において14,400円となり、前期末比2.4%上昇しました。

当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。欧米中銀の金融正常化観測を背景に欧米金利*が上昇(価格は下落)したことに加え、ロシア・ウクライナ情勢の緊迫化を受けリスク回避の流れが広がる中でコーポレート・ハイブリッド証券市場は軟調に推移し、基準価額は下落しました。一方、保有債券の利金収入やユーロが対円で上昇したことは、プラス要因となりました。

◆投資環境

当期では、主要な指標となる米国、ドイツの10年国債利回り(長期金利)は上昇しました(価格は下落)。米連邦準備制度理事会(FRB)がインフレは一時的、との見方を撤回し、利上げ前倒し・保有資産の早期縮小懸念が広がったことや、欧州中央銀行(ECB)も2022年内にも利上げを開始する可能性があるとの見方が広がりました。コーポレート・ハイブリッド証券市場では期前半は企業の業績回復期待などを背景に堅調となりました。その後2021年11月にオミクロン株感染拡大への警戒感が一時強まったことや、期末にかけロシア・ウクライナ情勢が緊迫化したこと等から、投資家はリスク回避姿勢を強め、軟調な展開となりました。また、欧米金利の上昇も加わり、価格は下落しました。

為替市場では、各国のインフレ水準が上昇する中、欧米の金融正常化観測の強まりを背景に、主要国通貨に対しての円売りが優勢となり、ユーロは対円で上昇しました。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券を対象に投資を行いました。期末時点のポートフォリオについては、通貨別ではユーロの配分を多めとし、国別では、フランス、オランダ、イギリス等の主要国への配分を高めとしました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

国債市場では、米国ではF R Bが急速に金融政策正常化を進めるとの見方や、E C Bもタカ派へと傾斜しつつあることから、引き続き長期金利に上昇圧力が働くと予想されます。一方、新型コロナウイルスの感染状況や、ロシア・ウクライナ情勢に対する警戒感は上昇の抑制要因になるとみています。

コーポレート・ハイブリッド証券市場については、短期的にはロシア・ウクライナ情勢や主要国の金融政策に対する憶測から変動する可能性が見込まれますが、中長期的には相対的な利回りの高さを背景とする資金流入に支えられると見ています。運用方針としましては、引き続き、世界各国の企業が発行するハイブリッド証券への投資を継続し、安定した収益の確保を目指す方針です。

○主要な売買銘柄

(2021年2月9日～2022年2月7日)

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
BATSLN FRN PERPETUAL (ユーロ・その他)	70,818	TELEFO FRN PERPETUAL (ユーロ・オランダ)	80,054
RAKUTN FRN PERPETUAL (アメリカ)	65,358	AKFAST FRN 10/05/78 (ユーロ・その他)	55,323
ENGIFP FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	65,345	EDF FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	54,176
SO FRN 09/15/81 (ユーロ・その他)	57,138	ENELIM FRN PERPETUAL (ユーロ・イタリア)	53,984
EDF FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	53,075	BALDER FRN 06/02/81 (ユーロ・その他)	49,750
BALDER FRN 06/02/81 (ユーロ・その他)	51,658	ARNDTN FRN PERPETUAL (イギリス)	47,575
TTEFP FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	41,171	RAKUTN FRN PERPETUAL (アメリカ)	47,387
ENELIM FRN PERPETUAL (ユーロ・イタリア)	37,239	ORAFP FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	47,229
ADENVX FRN 03/21/82 (ユーロ・オランダ)	34,830	LAMON FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	45,834
BHARTI FRN PERPETUAL (アメリカ)	32,066	TOTAL FRN PERPETUAL (ユーロ・フランス)	44,864

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年2月9日～2022年2月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 693	百万円 122	% 17.6	百万円 1,933	百万円 285	% 14.7

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公社債	百万円 284

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2022年2月7日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 1,190	千米ドル 1,224	千円 141,132	% 6.2	% 1.7	% 6.2	% —	% —
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	1,250	1,278	168,746	7.4	0.6	7.4	—	—
イタリア	1,300	1,293	170,699	7.4	—	7.4	—	—
フランス	2,620	2,535	334,571	14.6	3.0	14.6	—	—
オランダ	3,140	3,145	415,194	18.1	6.3	18.1	—	—
スペイン	200	189	25,068	1.1	—	1.1	—	—
ベルギー	100	102	13,556	0.6	0.6	0.6	—	—
オーストリア	300	349	46,181	2.0	—	2.0	—	—
ルクセンブルグ	700	688	90,882	4.0	1.8	4.0	—	—
ポルトガル	200	190	25,089	1.1	1.1	1.1	—	—
その他	3,750	3,655	482,486	21.0	8.9	21.0	—	—
イギリス	千英ポンド 1,300	千英ポンド 1,308	204,087	8.9	2.8	8.9	—	—
合 計	—	—	2,117,695	92.3	26.7	92.3	—	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組入れなし。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		債 還 年 月 日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券	BPLN FRN PERPETUAL	4.875	420	436	50,368	—
		D FRN 10/01/54	5.75	50	52	6,007	2054/10/1
		ENBCN FRN 01/15/77	6.0	100	105	12,185	2077/1/15
		ENBCN FRN 03/01/78	6.25	50	52	6,090	2078/3/1
		RAKUTN FRN PERPETUAL	6.25	200	205	23,733	—
		SCGAU FRN 09/24/80	5.125	200	206	23,847	2080/9/24
		TRPCN FRN 05/20/75	5.625	30	30	3,568	2075/5/20
		VOD FRN 06/04/81	5.125	140	133	15,329	2081/6/4
小 計						141,132	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
ドイツ	特殊債券	DBHNGR FRN PERPETUAL	1.6	100	95	12,604	—
	普通社債券	BAYNGR FRN 04/02/75	2.375	70	70	9,238	2075/4/2
		BAYNGR FRN 07/01/74	3.75	350	357	47,232	2074/7/1
		IFXGR FRN PERPETUAL	3.625	100	103	13,673	—
		MRKGR FRN 06/25/79	2.875	400	417	55,130	2079/6/25
		MRKGR FRN 12/12/74	3.375	30	31	4,183	2074/12/12
		TALANX FRN 12/05/47	2.25	200	202	26,683	2047/12/5
イタリア	特殊債券	ENIIM FRN PERPETUAL	2.0	100	94	12,530	—
		ENIIM FRN PERPETUAL	2.75	100	93	12,404	—
	普通社債券	ASSGEN FRN 10/27/47	5.5	100	115	15,248	2047/10/27
		ENELIM FRN PERPETUAL	3.375	380	395	52,153	—
		ENELIM FRN PERPETUAL	1.875	290	264	34,953	—
		ENIIM FRN PERPETUAL	3.375	230	228	30,139	—
ENIIM FRN PERPETUAL	2.625	100	100	13,268	—		
フランス	特殊債券	EDF FRN PERPETUAL	2.625	400	372	49,196	—
		FRPTT FRN PERPETUAL	3.125	300	302	39,920	—
	普通社債券	AKEFP FRN PERPETUAL	2.75	200	205	27,074	—
		ENGIFP FRN PERPETUAL	1.875	500	471	62,188	—
		SOLBBB FRN PERPETUAL	5.869	100	107	14,148	—
		SOLBBB FRN PERPETUAL	5.425	100	105	13,982	—
		TOTAL FRN PERPETUAL	2.0	200	181	23,989	—
		TTEFP FRN PERPETUAL	3.25	320	307	40,535	—
		ULFP FRN PERPETUAL	2.875	300	291	38,416	—
		VIEFP FRN PERPETUAL	2.5	200	190	25,117	—
オランダ	普通社債券	ABESM FRN PERPETUAL	3.248	100	97	12,863	—
		ABESM FRN PERPETUAL	2.625	200	186	24,660	—
		ADENVX FRN 03/21/82	1.0	270	258	34,077	2082/3/21
		FCDF FRN PERPETUAL	2.85	190	188	24,847	—
		FERSM FRN PERPETUAL	2.124	100	98	12,983	—
		FIRMEN FRN PERPETUAL	3.75	300	306	40,467	—
		IBESM FRN PERPETUAL	2.25	300	291	38,479	—
		IBESM FRN PERPETUAL	1.825	100	94	12,438	—
		JAPTOB FRN 04/07/81	2.375	100	101	13,405	2081/4/7
		JAPTOB FRN 10/07/2083	2.875	180	188	24,826	2083/10/7
		NTGYSM FRN PERPETUAL	3.375	100	102	13,521	—

ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

銘柄		柄	当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			千ユーロ	千ユーロ	千円		
ユーロ							
オランダ	普通社債券	REPSM FRN 03/25/75	4.5	100	103	13,668	2075/3/25
		SLHNX FRN PERPETUAL	4.375	100	107	14,240	—
		TELEFO FRN PERPETUAL	3.0	100	101	13,397	—
		TELEFO FRN PERPETUAL	3.875	200	203	26,913	—
		VW FRN PERPETUAL	3.5	400	397	52,448	—
		VW FRN PERPETUAL	4.625	300	317	41,953	—
スペイン	普通社債券	IBESM FRN PERPETUAL	1.575	200	189	25,068	—
ベルギー	普通社債券	SOLBBB FRN PERPETUAL	4.25	100	102	13,556	—
オーストリア	普通社債券	OMVAV FRN PERPETUAL	6.25	200	231	30,606	—
		UQA FRN 07/27/46	6.0	100	118	15,574	2046/7/27
ルクセンブルグ	普通社債券	GYCGR FRN PERPETUAL	1.5	400	375	49,529	—
		SESGFP FRN PERPETUAL	5.625	300	313	41,353	—
ポルトガル	特殊債券	EDPPL FRN 08/02/81	1.875	200	190	25,089	2081/8/2
その他	普通社債券	ORSTED FRN 12/09/19	1.75	180	176	23,250	3019/12/9
		AKFAST FRN 10/05/78	3.875	300	306	40,475	2078/10/5
		AMXLM FRN 09/06/73	6.375	100	107	14,251	2073/9/6
		ANVAU FRN 03/11/81	1.625	100	98	12,949	2081/3/11
		BALDER FRN 03/07/78	3.0	200	197	26,060	2078/3/7
		BATSLN FRN PERPETUAL	3.75	200	183	24,217	—
		BPLN FRN PERPETUAL	3.625	230	231	30,598	—
		HEIBOS FRN PERPETUAL	3.248	370	360	47,597	—
		NGGLN FRN 09/05/82	2.125	300	292	38,613	2082/9/5
		RAKUTN FRN PERPETUAL	4.25	200	188	24,832	—
		SBBSS FRN PERPETUAL	2.624	400	381	50,284	—
		SBBSS FRN PERPETUAL	2.625	200	187	24,801	—
		SO FRN 09/15/81	1.875	440	414	54,659	2081/9/15
		T FRN PERPETUAL	2.875	100	96	12,770	—
		VATFAL FRN 03/19/77	3.0	200	206	27,220	2077/3/19
VOD FRN 08/27/80	3.0	130	123	16,282	2080/8/27		
VOD FRN 10/03/78	4.2	100	103	13,620	2078/10/3		
小	計				1,772,476		
イギリス							
特殊債券	EDF FRN PERPETUAL	ORSTED FRN 02/18/21	5.875	300	307	47,896	—
			2.5	200	184	28,800	3021/2/18
普通社債券	BHP FRN 10/22/77	BPLN FRN PERPETUAL	6.5	100	103	16,075	2077/10/22
			4.25	200	198	30,983	—
		CNALN FRN 04/10/75	5.25	400	409	63,899	2075/4/10
		NGGLN FRN 06/18/73	5.625	100	105	16,431	2073/6/18
小	計				204,087		
合	計				2,117,695		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年2月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,117,695	92.3
コール・ローン等、その他	177,028	7.7
投資信託財産総額	2,294,723	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(2,284,920千円)の投資信託財産総額(2,294,723千円)に対する比率は99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年2月7日における邦貨換算レートは、1米ドル=115.26円、1ユーロ=131.98円、1英ポンド=155.99円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年2月7日現在)

○損益の状況 (2021年2月9日～2022年2月7日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,316,388,198
コール・ローン等	17,858,487
公社債(評価額)	2,117,695,725
未収入金	146,226,645
未収利息	34,509,034
前払費用	98,307
(B) 負債	22,101,323
未払金	22,101,299
未払利息	24
(C) 純資産総額(A-B)	2,294,286,875
元本	1,593,236,050
次期繰越損益金	701,050,825
(D) 受益権総口数	1,593,236,050口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,400円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	91,125,077
受取利息	91,135,580
支払利息	△ 10,503
(B) 有価証券売買損益	4,215,075
売買益	148,006,293
売買損	△ 143,791,218
(C) 保管費用等	△ 1,122,209
(D) 当期損益金(A+B+C)	94,217,943
(E) 前期繰越損益金	1,038,946,118
(F) 追加信託差損益金	38,938,480
(G) 解約差損益金	△ 471,051,716
(H) 計(D+E+F+G)	701,050,825
次期繰越損益金(H)	701,050,825

<注記事項>

- ①期首元本額 2,556,704,269円
 期中追加設定元本額 80,711,000円
 期中一部解約元本額 1,044,179,219円
 ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型) Aコース(為替ヘッジあり) 1,510,295,231円
 ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型) Bコース(為替ヘッジなし) 82,940,819円

(注1) (A) 配当等収益-支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用語	内容
運用報告書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純資産総額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収益分配金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金がその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元本払戻金（特別分配金）	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基準価額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信託報酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰落率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等